

村政懇談会 (えまのこ)

四日……桃太郎ブロック
五日……多宝ブロック

村民運動会のブロック毎に開催した今年の村政懇談会には、各ブロックのみなさんのご協力のもとに、十月中に七会場を終了し、十一月はあと二会場です。

四日……夏井公民館
五日……石瀬事務所

各会場とも、時間は午後二時から四時半までです。

村政懇談会は、次の要領二、前回までの要望、意見の処理状況説明(助役)三、懇談(司会は地元区長)四、説明項目に対する質問・要望・意見の聴取と皆さんの方々のご参加をお待ちします。

・広域消防備置計画
・広域消防備置計画
・保育所統合構想
・道路整備計画
・交通問題
・自然休養村計画
・住民相談所……など

たくさんの方々のご参加をお待ちします。

・助役や仕事の都合で出席できない方は、あなたの声を書面でどうぞ

村道の改良舗装工事

去る十月よりはじめられ、現在村内の敷設所において実施中です。来年三月いばいまでに行なわれる村道の舗装工事、改良工事は次のようになっています。

舗装では、現在和納西裏線(和納小学校前より県道線(和納小学校前)より県道線(和納小学校前)まで)が実施され、十二月中旬までの予定で、改良工事は、昨年より継続して夏井高畑線(夏井

部落北端より西中岡地内まで)・三方猿ヶ瀬線(白鳥よりライオンセンター脇まで)が来年度三月いばいまで施行されることになってい

舗装および排水工事を併行して行なうのは、和納小学校前線・和納津雲田線(岩室駅南側)が実施されることになっており、工事には十二月中旬までの予定で、改良工事は、昨年より継続して夏井高畑線(夏井

無料 人権相談所

(住民相談と合わせて開設)

11月10日(水) 午前10時から午後3時まで
岩室村役場
新潟県人権擁護委員協議会 新潟県地方務局
岩室村

とご主催
きろ 催援
とご 主後

年末の小包はお早目に

郵便局は小包ラッシュ

年末の郵便局は、小包の年内配達が目下さくさくとなりラッシュです。十二月中旬に差し出される小包は、全国で約三千四百万個にも倍増し、平常の月比に比べると約三倍になります。このため、小包の小包を、より早く正確にお届けするために、次々、特に大さく、アパレルなどの肩書は、はつきりと書いてください。

▲包装は、げんじに
小包の中には、包みが破れて、あて先がわからなくなったり、中身がとび出し、中身がとび出すものがたくさんあります。特に年末

▲郵便番号は必ず書いて
あて名にも、差し出し人の住所にも必ず郵便番号を書きましよう。

▲郵便物は、必ず早く
また住所やあて名は、見やすく、大きく書いてください。特に大さく、アパレルなどの肩書は、はつきりと書いてください。

交通安全

県警ついに非常事態宣言

いつまでたっても絶えな交通三悪。
・スピード違反
・飲酒運転
・無免許運転

これら年末に向って、ますます増えるおそれのある飲酒運転、一人一人が注意すれば無くなることで、注意の問題です。

▲がみは入れられませんが、小包には、入れられませんが、ビニールなどの袋に入れ、紙や布などで、二重三重に包んでください。

▲がみは入れられませんが、小包には、入れられませんが、ビニールなどの袋に入れ、紙や布などで、二重三重に包んでください。

県税コーナー

個人事業税二期分
納期限 十一月三〇日
お忘れなく納付して下さい。

納付書を持参して最寄りの銀行・郵便局に
お忘れなく納付して下さい。

人権擁護委員

夏井 阿部誠治さん
和納 伊藤喜一さん
住民相談所相談員
石瀬 渡辺洞雲さん
和納 佐藤九三九さん

学研教育賞受賞について

岩室中学校長

本年度頭初、県教育委員「現代科学大事典全十巻」は、会から指定研究の内容を要約し、既に学校へ届き使用中と、とめて学研教育賞に応募するよう機会を受け、これをよく機会と考へて応募しました。去る十月十六日、学校として、生徒個々の力を研社より受賞決定の報に接し、一同大へんよるこんでおります。

今年度は県下十一ヶ校で中学校では岩室と中条中でした。受賞式は十一月六日ですが、賞品の一部、「原色」一人一人を十分理解することが必要でした。効果を高めるために、一斉指導、グループ指導、個別指導を学習活動の内容によって使い分ける。指導内容は、上位、中位、下位の生徒全員に理解できるように用意しました。質問は家庭学習をしてきた程度で、生徒が答えられるもの、考えればわかるもの、工夫して生徒の励みになるよう留意してやる。出るだけ多くの生徒に問える。宿題は、上、中、下位の生徒に適したものをだし、点検をして激励を与えた。生徒が覚え易いように、資料、教育機器等を使う。授業以外でも、機会をみつめて生徒と対話をする。用意した氏名を呼ぶ。座席表を用意した氏名を呼ぶ。座席表を用意した氏名を呼ぶ。座席表を用意した氏名を呼ぶ。

「学研教育賞」とは、全国小中学校を対象として、日本文学研究社で創設されたこの制度がはじめてから今年度第十六回目を数えます。この間昨年度(第十五回)まで受賞した学校は、数々あり、二七ヶ校に達しています。

新潟県で本年度の贈呈学校は、小中学校併せて十一ヶ校です。(小学校八、中学校二校、分枝)この贈呈は、市町村教育委員会より管内小中学校の中から、校長を中核として確かな教育成果をあげ、今後とも推薦をうけるべき学校を推挙する。岩室中学校の「学研教育賞」の受賞は同校の栄誉であるばかりでなく、本校の誇りでもあり、同校の研鑽努力を讃えると共に、これを機会に他の各校ともこれにつづかんとす。教育が益々振興するよう念じて止みません。(教育長)

附記

徒の理解に眼を開き、学校を暖かく包み、協力が伸びてきたためであろうと考えます。厚く御礼申し上げます。御理解と、御協力下さるようお願い申し上げます。

くらしと健康

衣 合着や冬の背広、コート類は、ハンガーにさげて風通しのよいところに干し、半日くらい干したら、ブラシでいいいにほわは、ストレッチアイロンをかけ伸ばします。防虫剤で軽く上から押えるようにかけて伸ばします。

住 冬の寒さが、かけ足でやってきました。各家庭では、ストーブ、コタツ等、暖房器具に故障はないでしょうか。故障は早目にみつければ修理しておきましょう。暖房が入ると、部屋の温度の調節がおこりがちになります。温度計は、腰をおろした目の高さにかけて摂氏16度〜18度に保ち、空気の入れかえは、時々行いましょう。

食 毎朝、健康的な朝食を摂ることは、健康の第一歩です。朝食は、たんぱく質、ビタミン、ミネラルを豊富に含む食品を摂り、エネルギーを十分に摂ることが大切です。

今年もまた、インフルエンザの季節がやってきました。抵抗力の弱い、老人や乳幼児のいる家庭は、特に注意しう。インフルエンザから身を守るために、1、栄養を十分に摂ること、2、疲労を防ぐこと、3、外から帰ったら、うがいをすること、4、水道水で洗いぬいでやること、5、温度の変化に気をつけること、6、感染症の多い人は、人ごみはなるべくさけること、7、もしも、不幸にしてかかった場合は、余病を誘発することから、医師の診察を受け、完全になおるまで、ゆっくり休養すること、8、フロに入るのは、熱のある間は避け、従って二、三日たってからがよいでしょう。11月には、予防接種が行われますが、接種の際には、健康な状態で行われるよう留意しましょう。
--

納税	第3期	第6期	分
今月の納税	第3期	第6期	分
村民税	第3期	第6期	分
県民税	第3期	第6期	分
自動車税	第3期	第6期	分
村保	第3期	第6期	分
軽自動車	第3期	第6期	分